



9月の園だより

二〇二一年九月
本分保育園

HP (<http://honbun.hoikuen.ac/>) メールアドレス(honbun-hoikuen@shirt.ocn.ne.jp)

日中は、まだまだ残暑厳しく暑いが続いていますが、セミの鳴き声からキリギリスやコオロギなど、草むらから虫の声が聞こえてくるようになり、秋の訪れを感じられるようになってきました。子どもたちは毎日、たくさんの太陽の光を浴びて、プール遊び、外遊びに明け暮れ、夏の後半戦を楽しんでいます。その真っ黒に日焼けした身体は、たくましさの表れといえますね。しかし、夏の疲れがちらほら出てくる頃でもあります。体力を取り戻すには、食事をしっかり摂る事、夜の睡眠をしっかり摂る事は、暑さにも耐える丈夫な体力を備えてくれます。そして、一日元気に活動するためにも、早寝早起きと朝ごはん!!しっかり食べて、生活のリズムを整えていきましょうね。また、まだまだ新型コロナウイルス感染症が心配ですね。感染症対策をしてしっかり予防していきましょう!



行事予定

- 9月 16日(木) 誕生会
- 11日(土) 資源回収
- 29日(水) 小運動会予定
- 10月9日(土) 運動会



新型コロナウイルス感染症について

先日お配りした、新型コロナウイルスに関する八女市及び保育園からのお手紙を、しっかり目を通していただきますよう、よろしくお願いします。



子ども達の様子

さくら組
お泊まり会では、川遊びにそうめん流し、スイカ割りなど楽しかったね。夜ご飯のカレーライスもおいしかったね。



ちゅうりっぷ組
プールに入る前に、リズムをがんばります!かっこいいでしょ!!

たんぼぼ組
みんなで絵を描いて完成!たんぼぼ組「秘密基地!」



リズムあそび



- ・自分の耳で聞き、自分の頭で判断して動けるように、ピアノの生の音を使って行います。人の足の指は脳の発達に多いに関係あると言われており、足の蹴りを使うハイハイ、跳ぶ、走るなどの運動をたくさん取り入れて血液の循環をよくしていきます。また、それぞれのリズムあそびには、身体土台となる運動(姿勢保持・バランス機能など)が組み込まれています。
- ・乳幼児は、瞬間的に模倣する力が強く、しかも自発的に模倣します。この発達を考え、いろんな動きを楽しみながら、子どもの全身の骨や筋肉、関節、神経系の発達を促していきます。したがって、年長児から年齢順に行い、小さい子は、お兄ちゃん・お姉ちゃんや保育士のマネをして楽しみながら体を動かしています。

うめ組
夏の間、お水をあげて育てた、11個以上のカボチャを収穫!すごいでしょ。



ひよこ・もも組
プール遊び、たのしい!おやつのアイスクリューム。真剣にこぼさないように食べてます。おいしかったね~。

☆両生類のハイハイ
0歳児の最初のハイハイ。肘から先、手のひら、5本の指をしっかり床につけて押さえ、胸やおなかを床につけたまま身体を左右にくねらせ、足指でしっかり床を蹴って、前にむかって這います。足指の蹴りの力で前に進もうとする瞬間を強とし、あとは弱とする4拍のリズム強・弱・弱・弱するのが理想です。

☆めだか
両手を前に合わせてフルスピードで走り、素早く泳ぐ魚を表現します。カーブを走るときを重ねると、足の親指とその付け根が床を強く蹴るのでその部分の骨が硬く強くなり土踏まずの形成を促し、ふくらはぎの筋肉を発達させます。

☆うさぎ
両足をそろえ、かかとをあげ、手を脱力して跳びます。両手は自然に下におろし脱力して跳ぶ。
1歳児はまだ踵を上げて跳ぶことは難しい。満2歳を過ぎると、両足をそろえて同時に床から離してピョンピョンとぶことが出来るようになる。



☆あひる
しゃがみ腰で両手をあひるの翼のつもりで、左右下方に張り出し、両足を交互に出して歩く運動。3歳過ぎると踵を上げて足のつま先で上体を支えて歩くことができる。

☆とんぼ
前奏部分では、竹とんぼになったつもりで両手をまっすぐに横に伸ばし左右にまわし、どこに飛んでいこうか周囲を見ます。歌になったら、思い切り走り、最後に竹の先に止まったとんぼを表現し、バランスをとって片足で立ちます。



☆四つ這い・高這い
1歳が近づくと、四つ足ハイハイから膝を床から上げて腰を高くして高這いに進み、その後自分の力で立ち上がる。高這いの際は足の指先をしっかりと床につけ、手の指先にも力を入れるので、大変発達を促す。



待つ姿もかっこいいです!



自転車こぎ



年長児になると・・・できることが増え、みんなの憧れのお兄ちゃんお姉ちゃんになるんですよ、

縄跳び



ブリッジ

